

叶 匠壽庵

すないのさと
寿長生の郷

農工ひとつの菓子づくり

おいしい和菓子は美しい日本の自然から。農工ひとつの菓子づくりを理念に社内・社外の人々と手をたずさえ100年の里山づくりをしています。

場所:滋賀県大津市

面積: 17.3ha



しが生物多様性取組認証
3つ星取得



サイト概要

1985年、大津市大石龍門に寿長生の郷を開設しました。二次林、農地、ため池などで構成されています。面積の約15%を占める果樹園でとれた梅や柚子は、菓子原料として、敷地内の工場で加工・使用しています。緑地散策エリアでは、日本在来の草花約300種余りを保全育成しています。

地域等との連携

2008年より、郷のため池で、市民団体・ぼてじゃこトラストさん、琵琶湖博物館さん、叶 匠壽庵で、滋賀県の希少種「イチモンジタナゴ」を保全育成しています。昔のように、自然の川や水路で元気に泳ぎまわる日を目指します。



活動の内容

企業活動の拠点として、また広く社会の人々に喜ばれる里山を守り育てるため、従業員を中心に社外の方たちとも手を取り合い山の手入れをしています。活動名は「ニホンミツバチと暮らす郷づくり」。



ネイチャーポジティブに向けてのメッセージ

四季を愛で、地域文化に根ざすお菓子づくりの場として、寿長生の郷は開郷しました。以来40年、手を入れ続けてきた農地や山野には、今も里地里山の生きものの暮らしがあります。生命が互いに尊重しあえる恵み豊かな自然を、将来の人々に託してゆきたいと考えています。



生物多様性の状況

里山環境に結び付いた動植物が生息しています。滋賀県レッドデータブック2020掲載種で、土地の経緯と周辺の自然状況から、自然分布であろうと判断できる25種を確認しています。

